

2021 産経国際書会 夏期研修会「臨書を学ぼう！」Vol.2

夏期研修会2ケ年計画の実技講習臨書は令和元年に「王羲之書法を中心とした中国古典法帖」を取り上げ、臨書学習の重要性の認識、新たな視点の発見等参加者に好評を得て終了しました。

昨年は「王羲之書法日本古典法帖への展開」として引き続き、実技講習臨書を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の為、止む無く中止いたしました。今年は昨年予定していたテーマであらためて研修会を開催いたします。

臨書学習の要諦は系統だて順序だて進めることが最も肝要であり、書表現多様性を習得し、自作表現へ展開させる書人の主体的志向は分野を問わず伝統として普遍的に受容されているところです。

3密を避けるなど感染症対策を行い実施いたします。ご参加いただき、ご自身の書法・技法の向上にお役立ていただきますようご案内いたします。

【期日】令和3年 8月14日(土) 午前10時～午後4時10分
8月15日(日) 午前10時～午後4時20分

【講座内容と講師】(都合により変更することがあります)

日にち	時間	内容
14日(土)	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	開会挨拶
	10:10～11:00	◆伝統書法への回帰 講義(50分) 草書 菘翁臨「邢子愿千字文」 高橋照弘 副理事長
	11:10～12:40	実作・添削(90分) 高橋照弘、風岡五城、松崎龍翠、町山一祥の各先生
	12:40～13:40	昼休み
	13:40～14:30	◆王羲之書法の摂取 講義(50分) 楷書 光明皇后「楽毅論」 町山一祥 常務理事
	14:40～16:10	実作・添削(90分) 町山一祥、風岡五城、高橋照弘、松崎龍翠の各先生
15日(日)	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	2日目挨拶
	10:10～11:00	◆日本的書道の萌芽 講義(50分) 行書 空海「風信帖」 松崎龍翠 副理事長
	11:10～12:40	実作・添削(90分) 松崎龍翠、風岡五城、高橋照弘、町山一祥の各先生
	12:40～13:40	昼休み
	13:40～14:30	◆天真流露の隷書の世界 講義(50分) 隷書「漢簡」 風岡五城 理事長
	14:40～16:10	実作・添削(90分) 風岡五城、高橋照弘、松崎龍翠、町山一祥の各先生
	16:10～16:20	まとめ・終了 閉会挨拶

※実習道具(筆、墨、紙、下敷き、文鎮など)は参加者各自でお持ち込み下さい。当日は筆を洗う場所がありません。筆をふくティッシュ、包んで持ち帰るためのサララップなどをご用意ください。

【会場】大手町サンケイプラザ 4階ホール【東京都千代田区大手町 1-7-2 (03-3273-2258~9)】
JR「東京駅」丸の内北口から徒歩7分、地下鉄各線「大手町駅」下車 A4・E1 出口直結



【受講料】 全日 (2日間) 3,000円
1日のみ受講 2,000円

【その他費用】 弁当代 = 1,000円/日

【定員】 70人 (先着順、定員になり次第締め切ります)

【締切】 令和3年7月9日 (金)

【申し込み】 申込書に必要事項をご記入の上、産経国際書会事務局あてに郵送、FAX、または email でお申し込みください。事務局で確認次第、「受講票」と「郵便振替用紙」を郵送いたします。郵便局より受講料及びその他費用などを講習日までにお振り込み願います。

なお、懇親会につきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため実施を見合わせます。また、状況により急遽中止することもございます。その点をご了承の上、お申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】
〒100-8079 東京都千代田区大手町 1-7-2 産経国際書会 事務局
TEL 03-3275-8902 FAX 03-3275-8974
Email shokai@sankei.co.jp